



発行:日本労働組合総連合会鳥取県連合会
発行人:田中 穂 編集人:金田 慎一
住所:〒680-0847 鳥取市天神町30-5
TEL(0857)26-6605 FAX(0857)26-6615
E-mail:tottori@tottori.jtuc-rengo.jp
ホームページ:https://jtuc-tottori.jp

年頭あいさつ



新年あけまして
おめでとう
ございます



連合鳥取

会長 田中 穂



©鳥取県

新年あけましておめでとうござい
ます。

組合員のみなさまにおかれま
しては、ご家族お揃いで新春をお迎
えになられたこととお慶び申し上
げます。旧年中は、連合鳥取の運動
力に對しまして、格別のご理解、ご協
力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、コロナ禍の影響は多くの
働く仲間とその家族を直撃し、雇
用と賃金・労働条件が脅かされ続
けています。一方で、社会的セーフ
ティネットの脆弱性もより浮き彫
りになりました。このような中、見
えない感染リスクと向き合いなが
ら、それぞれの立場で大変なご苦
勞・ご奮闘を続けてこられたすべ
てのみなさまに敬意を表します。

しかし、今年の干支は「壬寅(み
ずのえとら)」。寅年は「成長」や「始
まり」の年とされ、大きく時代が動
き、成長していくターニングポイ
ントだそうです。今年は、新しい大
きな一歩を踏み出し、ポストコロ
ナを見据えた社会変革の起点とな
る年にしていきましょう。

2022年春季生活闘争は、スロー
ガンに「未来をつくる。みんなであ
つくる。」を掲げています。経済の後
追いではなく、労働組合が前に出
て社会経済のけん引役を果たすこ
とが求められています。すべての
組合が賃上げに取り組みすること
で、「底上げ」「底支え」「格差是正」を加
速させ、分配構造を転換し、経済の
自律的な回復につなげていくこと

が求められています。

2年続けてのコロナ禍での闘争
となりそうですが、昨年とはかなり
状況がちがうと認識しております。
労使がともに、自らの企業状況や雇
用・労働のあり方について、まずは
現状を認識し、その上で5年後、10
年後の未来の姿を描き、その到達に
向け、今なすべき事、あるべき姿を
追求し「未来づくり春闘」として位
置づけ取り組むことが重要です。

一方で、人口構造・産業構造の変
化など不確実な環境変化に適応し
つつ、一人ひとりの多様性が尊重
され、将来に希望の持てる社会づ
くりを通じて、社会・経済の新たな
活力を創り出していかねばなりま
せん。コロナ禍での気づきを、今後
の社会へ活かしていくことも不可
欠です。そのためにも連合政策の
実現が求められており、来る「第26
回参議院議員選挙」をはじめに各
級自治体選挙において働く者・生
活者の立場にたった政治勢力の拡
大が極めて重要です。

連合鳥取は、一人ひとりをまも
り、地域をつなぎ、人権が尊重され
ジェンダー平等と多様性に満ちた
社会の構築に向けて果敢にチャレ
ンジし、「働くことを軸とする安心
社会」の実現に向けて、すべての働
く仲間とともに「必ずそばに在
在」としての連合運動を切り拓
いていきます。みなで力を合わせ
心ひとつに前進しましょう。

第93回メーデーポスター図案募集

- ①すべての働く仲間が結集した「働くことを軸とする安心社会」の実現。
- ②社会におけるジェンダー平等の実現と多様性の確保。
- ③支え合い・助け合いを基本とした社会のうねりを呼び起こす運動の推進。
- ④コロナ禍からの回復、「誰一人取り残されることのない」社会の実現。
- ⑤NGO・NPOなど諸団体とのつながりや共感。
- ⑥被災地の復興支援、教訓を風化させない取り組みの継続・強化。

《対象》連合組合員と家族、OB・OG(退職者含む)
《締切》2022年2月17日(木) 連合本部必着



▲ホームページは
こちら

◎入選 最優秀作品 1点 (10万円)
優秀作品 2点 (各3万円)
最優秀賞は第93回メーデーポスター図案に使用

連合7つの絆 メーデー 検索

2022 連合鳥取任務機構

(◎局長 ○事務局)

会 長	田中 穂	井上 匡央	山崎 睦												
副 会 長	北畑 仁史														
事 務 局 長	江口 真也														
副事務局長	河村 正之	吉田 正	松本 善樹	遠藤 史章											
企画委員会	◎山崎 (オプ)	北畑 河村	井上 吉田	◎江口 松本	山口 遠藤	船岡	金田	森	村尾	盛山	木村				
総務局	◎江口														
組織局	◎船岡	北畑	山崎	江口	◎河村	◎吉田	松本	遠藤	山口	寛	垣屋	岩本			
非正規労働センター	(組織局と同じ)														
中小労働局	◎北畑	江口	◎河村	◎吉田	◎河村	◎吉田	松本	遠藤	山崎	高橋	矢田	森			
国民運動局	◎山口	井上	江口	◎河村	吉田	松本	遠藤	垣屋	谷本	安藤	石原	田中			
広報・教育局	◎金田	安養寺	堀尾	◎河村	盛山	木村	遠藤	寛	大川	谷本	船岡	安藤			
男女平等局	◎森	山崎	江口	◎河村	吉田	松本	遠藤	寛	堀尾	谷本	船岡	岩本	金田		
労働政策局	◎井上	石原	高橋	◎河村	田中	安養寺	奥谷	杉元	堀尾	船岡	岩本	金田			
政治センター	◎田中穂	北畑	井上	◎江口	◎河村	◎吉田	松本	遠藤	山口	大川	岩本	安藤			
青年委員会	委員長/堀尾	副委員長/安養寺	小谷	曾田	事務局長/山田										
女性委員会	委員長/寺田	副委員長/山名	小谷	事務局長/小田川											
地域協議会	東部地協 議長/村尾	事務局長/吉田	中部地協 議長/盛山	事務局長/松本											
	西部地協 議長/木村	事務局長/遠藤													

※各地協事務局長は連合鳥取副事務局長と兼任

本年もどうぞよろしくお願いたします

東・中・西部地域協議会&女性委員会・青年委員会定期総会を開催

東部地協「第28回定期総会」:
12月9日(木)/白兔会館



役職	名前	産別名
議長	村尾 昌彦	交通労連
副議長	田村 美和	自治労
〃	林 義仁	UAゼンセン
〃	岸本 幹男	電機連合
〃	常藤 充博	日教組
〃	藤田 浩二	J P 労組
〃	土師 佑太	全国農団労
事務局長	吉田 正	J A M
事務局次長	諸住 悟	電力総連
〃	瀧崎 耕次	情報労連
幹事	18人	

中部地協「第27回定期総会」:
12月9日(木)/倉吉未来中心



役職	名前	産別名
議長	盛山 修	J A M
副議長	木天 章央	電機連合
〃	梅津 浩治	日教組
〃	前田 尚希	全国農団労
〃	佐山 和明	UAゼンセン
〃	米田 浩子	フード連合
事務局長	松本 善樹	自治労
事務局次長	佐藤 遼太	全労金
幹事	7人	

西部地協「第27回定期総会」:
12月3日(金)/米子コンベンションセンター



役職	名前	産別名
議長	木村 幸宏	J P 労組
副議長	生田 俊介	J R 連合
〃	大西 和樹	紙パ連合
〃	内田 浩文	日教組
事務局長	遠藤 史章	自治労
事務局次長	作野 征史	UAゼンセン
〃	伊藤 純	電力総連
〃	和泉 綱樹	全水道
幹事	19人	

女性委員会「第26回定期総会」「学習会」:12月11日(土)/鳥取市民交流センター



役職	名前	産別名
委員長	寺田 真里	全労金
副委員長	山名 佐智子	UAゼンセン
〃	小谷 くみこ	電機連合
事務局長	小田川 愛美	自治労
幹事	8人	
会計監査	2人	



「ハラスメント遭遇をキッカケに職場環境改善するために」と題して、弁護士で鳥取県労働委員の濱田由紀子さんに講演をいただき、講師から参加者への質問がちりばめられた内容で、会場が一体となりました。

学習会の様子
写真上/講師 濱田弁護士

琴浦町議会・境港市議会議員選挙 推薦決定

連合鳥取は、「第1回執行委員会(12月17日開催)」において、琴浦町議会議員選挙(1月18日告示・1月23日投開票)・境港市議会議員選挙(1月30日告示・2月6日投開票)に右記の予定候補者を推薦することを決定しました。

組合員のみなさまはもとより、ご家族、ご友人、知人のみなさまからのご支援をよろしくお願いいたします。



【琴浦町議会議員選挙】

澤田 豊秋さん
(さわだ とよあき)

(73歳/現2期/自治労)



【境港市議会議員選挙】

柘 康弘さん
(ひいらぎ やすひろ)

(54歳/現4期/立憲民主党)

(告示日時点の年齢/経歴/推薦依頼組織)

連合2022春季生活闘争方針(骨子) <第86回中央委員会/2021.12.2より> 2022春季生活闘争スローガン:未来をつくる。みんなでつくる。



- 「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、働く仲間の力を結集し改善をはかることは、主体的に未来をつくっていく労働運動の社会的責任である。
- 2022春季生活闘争は、「総合生活改善闘争」の位置づけのもと、国民生活の維持・向上をはかるため、労働組合として社会・経済の構造的な問題解決をはかる「けん引役」を果たす闘争である。
- すべての組合が賃上げに取り組むことで、「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組みを加速させ、分配構造を転換する突破口にするとともに、働き方の改善、経済対策などをふくめ、経済を自律的な回復軌道にのせる。
- 雇用の確保を大前提に、全体の底上げと同時に規模間、雇用形態間、男女間などの格差是正の流れを加速させるとともに、長時間労働是正、有期・短時間・契約等労働者の雇用安定や処遇改善、65歳までの定年引き上げや70歳までの雇用確保、テレワークの導入、障がい者雇用の取り組み、ハラスメント対策など、働き方の改善に取り組む。
- 「人への投資」を積極的に行うことこそ、経済の好循環を起動させ、自律的な回復軌道にのせるカギとなる。雇用不安・将来不安を払しょくし、景気を安定的に回復させるべく、各種雇用対策における財源の確保や社会的セーフティネットの維持・強化に全力で取り組む。
- 生産性三原則にもとづく建設的な労使交渉を通じ、成果の公正な分配をはかり、広く社会に波及させていく。

<具体的な要求項目>

◆賃上げ要求

1. 月例賃金

- ①産業の「底支え」「格差是正」に寄与する「賃金水準追求」の取り組みを強化しつつ、賃上げを社会全体に波及させるため、それぞれの産業における最大限の「底上げ」に取り組む。
- ②賃上げ分2%程度、定期昇給相当分(賃金カーブ維持相当分)を含め4%程度の賃上げを目安とする。
- ③企業内のすべての労働者を対象に、生活を賄う観点と初職に就く際の観点を重視し、「時給1,150円以上」の協定化をめざす。

2. 中小組合の取り組み(規模間格差是正)

- ①賃金カーブ維持分は、労働力の価値の保障により勤労意欲を維持する役割と同時に生活水準保障でもあり、必ず確保する。賃金カーブ維持に重要な役割を果たす定期昇給制度がない組合は、人事・賃金制度の確立を視野に入れ、労使での検討委員会などを設置して協議を進めつつ、定期昇給制度の確立に取り組む。
- ②賃金カーブ維持相当分(1年・1歳間差)を確保した上で、自組合の賃金と社会横断的水準を確保するための指標を比較し、その水準の達成に必要な総額で賃金引き上げを求める。
- ③賃金実態が把握できない場合は、連合加盟中小組合の平均賃金水準(約25万円)と賃金カーブ維持分(1年・1歳間差)をベースとして組み立て、賃金カーブ維持分(4,500円)の確保を大前提に、連合加盟組合平均水準の2%相当額との差額を上乗せした金額6,000円を賃上げ目標とし、総額10,500円以上を目安に賃上げを求める。

3. 雇用形態間格差是正の取り組み

- ①有期・短時間・契約等で働く者の労働諸条件の向上と均等・均衡待遇確保のため、企業内のすべての労働者を対象とし、時給1,150円以上の企業内最低賃金協定の締結をめざす。
- ②有期・短時間・契約等で働く者の賃金を「働きの価値に見合った水準」へ引き上げるため、昇給ルール(制度設計:勤続年数で賃金カーブを描き、「勤続17年相当で時給1,750円/月給288,500円以上」)の導入に取り組む。

4. 男女間賃金格差および生活関連手当支給基準の是正の取り組み

- ①賃金データにもとづき男女別・年齢別の賃金分布を「見える化」し、賃金格差につながる要因を改善する。
- ②生活関連手当(福利厚生、家族手当など)の支給における住民票上の「世帯主」要件および「証明書類の提出」の廃止を求める。

5. 初任給等の取り組み

- ①初任給について社会水準を確保する。
18歳高卒初任給の参考目標値……175,600円
- ②中途入社者賃金の「底支え」のため、年齢別最低到達水準の協定締結をめざす。

6. 一時金

- ①月例賃金の引き上げにこたわりつつ、年収確保の観点も含め水準の向上・確保をはかる。
- ②有期・短時間・契約等で働く労働者についても、均等・均衡待遇の観点から対応をはかる。

◆「すべての労働者の立場にたった働き方」の見直し

1. 長時間労働の是正
2. すべての労働者の雇用安定に向けた取り組み
3. 職場における均等待遇実現に向けた取り組み
4. 60歳以降の高齢期における雇用と処遇に関する取り組み
5. テレワーク導入にあたっての労働組合の取り組み
6. 人材育成と教育訓練の充実
7. 中小企業、有期・短時間・派遣等で働く労働者の退職給付制度の整備
8. 障がい者雇用に関する取り組み
9. 短時間労働者に対する被用者保険の適用拡大に関する取り組み
10. 治療と仕事の両立の推進に関する取り組み

◆ジェンダー平等・多様性の推進

1. 改正女性活躍推進法および男女雇用機会均等法の周知徹底と点検活動
2. あらゆるハラスメント対策と差別禁止の取り組み
3. 育児や介護と仕事の両立に向けた環境整備
4. 次世代育成支援対策推進法にもとづく取り組みの推進

青年委員会「第31回定期総会」:12月12日(日)/県民ふれあい会館



新任役員

役職	名前	産別名
委員長	堀尾 修也	私鉄総連
副委員長	安養寺 悠真	自治労
〃	小谷 透広	電機連合
〃	曾田 雅志	電力総連
事務局長	山田 省吾	日教組
幹事	9人	
会計監査	2人	




各地協・委員会		退任&新任役員	
お世話になりました		よろしくお祈りします	
中部地協 坂本浩憲前議長	西部地協 矢野慎一前議長	中部地協 盛山修議長	西部地協 木村幸宏議長
西部地協 佐賀肇前事務局長	青年委員会 山本徳穂前委員長	西部地協 遠藤史章事務局長	青年委員会 堀尾修也委員長
女性委員会 中山小百合前事務局長		青年委員会 山田省吾事務局長	女性委員会 小田川愛美事務局長

(退任・新任の議長・委員長と事務局長のみ掲載)

中部地協発／ 楽しいことから始めよう！ —青年女性産別交流学習会に25人参加—

部地域協議会は、12月4日(土)、「青年女性産別交流学習会」を倉吉未来中心で開催しました。これは、地域資源を掘り起し、より豊かな地域をめざす取り組みの一つとして、青年女性を対象に体験しながら学習する場として設定したものです。「ハーバリウムづくり」をちょっとしたコツを交えながらわかりやすく指導していただきました。どのような配置になっても「基本的に失敗はない」のだそうです。各自で選んだ乾燥花を長いピンセットで瓶に差し込んでいくのは簡単ではありませんでしたが、各自思い思いにレイアウトしながら制作しました。



湯原俊二 —緑肥の想い—

あけましておめでとう
ございます

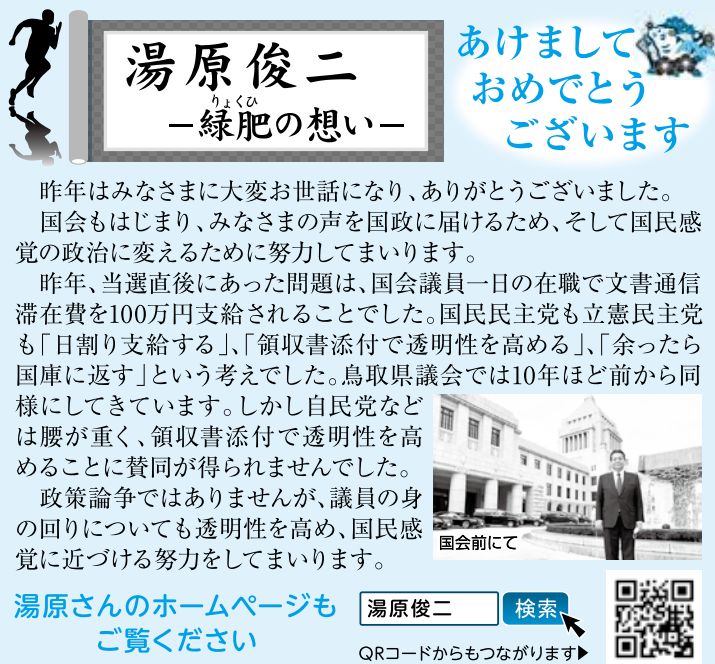
昨年にはみなさまに大変お世話になり、ありがとうございました。国会もはじまり、みなさまの声を国政に届けるため、そして国民感覚の政治に変えるために努力してまいります。

昨年、当選直後にあった問題は、国会議員一日の在職で文書通信滞在費を100万円支給されることでした。国民民主党も立憲民主党も「日割り支給する」、「領収書添付で透明性を高める」、「余ったら国庫に返す」という考えでした。鳥取県議会では10年ほど前から同様にしてきています。しかし自民党などは腰が重く、領収書添付で透明性を高めることに賛同が得られませんでした。政策論争ではありませんが、議員の身の回りについても透明性を高め、国民感覚に近づける努力をしてまいります。

湯原さんのホームページも
ご覧ください

湯原俊二 検索

QRコードからもつながります▶




“ザ・議員”

ひいらぎ やすひろ 柗 康弘 境港市議会議員

令和3年9月定例会では「近隣地域との共生について」質問をしました。

中海・宍道湖・大山圏域の連携は圏域全体が「あたかも一つのまち」として一体的な発展をめざして連携強化を進めている中、7月の集中豪雨の際、斐伊川水系最下流部にあたる境水道へ大量の浮流物、特に流木や木くずが流れ込み、美保湾へ流入し日本海へ流れていきました。上流部での流出防止や下流部での回収船の常時配置など圏域共通の課題として取り組むべきと提案し、市長からは「『中海・宍道湖・大山圏域市長会』において共通課題として協議していく」旨の答弁を得ました。

今後も境港市の発展に向けがんばります。



斐伊川水系最下流部境水道


まつもと ひろし 松本 熙 境港市議会議員

大学卒業後の進路を教師と決め、「教育は人づくり」の信念の下、37年間高等学校で教壇に立ち、多くの生徒を送り出してきました。

その後、先輩議員の薦めで、境港市議として4期16年は「教育は人づくり、人づくりは街づくり、みんなでつくる境港」をスローガンに、議員として16年間、基本は議会質問と決め、全ての議会で質問を続けてきました。

市長・教育長と議論する中で、「選挙公報の発行」、「米子空港に愛称を」、「小・中学校に太陽光発電設置」、「男女共同参画基本条例制定」、「日韓口国際交流鬼太郎カップ駅伝開催」、「児童クラブ運営事業の拡充」などに繋がりました。


今後は、一市民として憲法を守り、平和な日本をめざしてがんばります。



あけましておめでとうございます

新年のあいさつをする度に、1年が経つのがどんどん速くなる気がする。正に「光陰矢の如し」▼ほほ1年前のコラムでふれたのは「大阪市廃止・特別区設置住民投票」と「アメリカ大統領選挙」の結果についてだった。その後、何かの変化を期待しながら、天気予報と新型コロナウイルス新規感染者数のニュースが定期的に流される日々の中で、1年前のことさえない言葉が飛び込んできた。「森友問題」で財務省の決裁文書改ざんを苦に自ら命を絶つた近畿財務局職員の赤木俊夫さんの妻・雅子さんが国に損害賠償を求めた訴訟で、国は因果関係を認め、「認諾」手続きで、裁判を突然終了させ、真相はこれ以上追及されない▼10年前郵便料金不正事件での大阪地検特捜部の証拠改ざん・隠蔽事件で無罪となった元厚生労働省局長、村木厚子さんが、国や取り調べを担当した検察官らに賠償を求めた訴訟も「認諾」手続きで終了した。村木さんも「少しでも真相が明らかになることを期待していたのに残念」とコメントしていた▼忘れることを否定はしないが、忘れてはいけない事もある。他人事として忘れて良いのか！今年が終わる頃にも、今の気持ちを持って

(西風)



あけましておめでとうございます